

久山中便り

久山中学校
令和7年10月14日発行
第46号

展示作品も充実 文化週間スタート

6日(月)から、久山中学校の文化週間が始まっています。

展示物を紹介します。

1階廊下

- ・図書館の本を紹介したポップ
 - ・プラチナ人材育成塾報告(参加生徒)
 - ・美術部の陶芸作品
 - ・家庭科で制作したエコバック
 - ・学校給食献立作りレシピ(二年生)
 - ・昔話絵本(三年生)
- ### 2階廊下
- ・技術で学んだことをまとめたレポート
 - ・職場体験をまとめた新聞(二年生)
 - ・国語の時間に詠んだ俳句
 - ・いずみ学級の制作物

生徒の皆さんは、美術の時間などを通して鑑賞し、評価していきます。どの作品も丁寧に仕上がっていますので、高い評価を得られることだと思います。

さらに、各学年の合唱も熱気を帯びてきています。

音楽の時間はもちろんですが、昼休み、放課後に練習を重ね、日に日に上達してきている様子が伝わってきます。

先週行われたブロックの合同練習では、三年生の迫力あるハーモニーに、一・二年生が刺激を受け、自分たちの歌い方を見直すきっかけになったようです。(三年生の声量、バランスともに素晴らしいです)

さらに、連休明けの14日(火)には、**学年ごとの合唱リハーサル**を行いました。

はじめは、二年生。

女子の伸びやかな歌声に、男子の低音に仕上がりかけの音が重なり、バランスある合唱に仕上がってきています。練習で歌い込んでいることがうかがえるハーモニーになってきました。

次は、一年生。

元気の良さが感じられます。二・三年生の合唱から感じたことを自分のクラスに生かそうと頑張っています。また、指揮者、伴奏者も猛練習によって上達してきています。

最後は、三年生。

どのクラスも、パート練習を磨いてきたことが感じられるハーモニーです。男子も変声期を終え、重低音の響きを奏でています。また、歌詞の情景が思い浮かぶような強弱もあり、引き込まれていきます。写真は、三年生の全体合唱リハの様子です。ド迫力で圧倒さ

れました。

17日(金)が合唱コンクール本番。伝統ある久山中の響き、感動を伝えるハーモニーに、期待が高まります。

合唱コンクールまで、あと3日。

学習発表・自由発表も充実しています。

- ・国語弁論スピーチ
 - ・英語スピーチ
 - ・プラチナ研修報告
 - ・ダンス
 - ・ピアノ演奏
 - ・太鼓(榎太鼓)
- いずれもオーディションを行った上での参加です。
- そして、**ラストは、吹奏楽部演奏。**
今から、楽しみです。

中体連新人戦

連休中に、中体連の新人大会が実施されました。各部活動とも善戦しましたが、思うような結果は得られませんでしたが。

バドミントン部が、地区大会に出場します。十一月十五日(土)筑紫野市農業センター健闘を祈ります。

